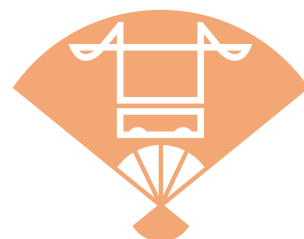


# 京桃太郎

第8回 全国和牛能力共進会  
出品牛の父

登録番号 原3090  
84.3点  
平成6年3月3日生



京都肉

● コメント

父は「菊道土井」で、脂肪交雑に優れた兵庫県産の種雄牛です。  
本牛は、資質・品位、体積・均称ともに優れた体型を持ち、育種価では父の資質を受け継いで脂肪交雑が極めて高く、ロース芯面積にも優れ、京都府の基幹種雄牛として活躍しています。



● 血統

父：	菊道土井	祖父：	菊安土井
母：	ふくのかみ4	祖母：	ちよぎく
		祖父：	安谷土井
		祖母の父：	茅生波

● 「京桃太郎」号の名前の由来について

平成 6年 3月 3日生まれで、桃の節句に生まれたので、「京桃太郎」と名付けられました。

「京」：京都府の頭文字1文字  
「桃」：3月 3日の桃の節句に生まれたため  
「太郎」：雄牛であるため

産地	兵庫県美方郡
遺伝病	B3- F13- CL-

京桃太郎	脂肪交雑	皮下脂肪厚	ロース芯面積	枝肉重量
育種価	A	—	A	—
直接検定DG	1.2kg			

(注) A：育種価上位1/4以上

京桃太郎 後代枝肉情報 (日格協格付)

名号 くみもも (雌 B-5)	
BMS	No. 10
ロース芯面積	50cm <sup>2</sup>
バラの厚さ	5.8cm
皮下脂肪の厚さ	2.8cm
歩留基準値	73.8%

